交通量と車両台数の調査結果

3・4・11号線の必要性　東京都の主張

天文台通りと小金井通りの間の「約3．6km の区間に南北方向の道路がない。」
このため、小金井街道や新小金井街道で渋滞が生じている。
この渋滞をなくすためには、3・4・11号線の整備が不可欠である。

ほたる村は、交通量調査と車両保有台数の推移を調査してきた。
3・4・11号線の設計交通量に使用する交通量の調査地点は2地点である。
小金井街道の前原5丁目と天文台通りの**三鷹市大沢４丁目**の2地点である。
毎年、国土交通省の実施要領に従って、12時間交通量を実測している。

１．交通量調査結果（12時間）

観　測　地　点	H27年	H30年	R5年	R6年	R7年
小金井街道　前原５丁目	7,384	6,536	6,186	6,130	6,066
		100.0%	94.6%	93.8%	92.8%
	100.0%	88.5%	83.8%	83.0%	82.2%
小金井街道　前原坂	―	13,428	12,373	12,189	12,138
		100%	92.1%	90.8%	90.4%
天文台通り　井口４丁目	9,558	9,051	8,508	8,684	8,640
		100.0%	94.0%	95.9%	95.5%
	100%	94.7%	89.0%	90.9%	90.4%

２．車両保有台数　関東運輸局　　（除　軽自動車）

地　域	東京都				小金井市			
年　月	H20年３月	H30年３月	R5年３月	R7年3月	H20年３月	H30年３月	R5年３月	R7年3月
貨物車	450,726	383,557	374,034	367,936	1,542	1,308	1,295	1,296
	100.0%	85.1%	83.0%	81.6%	100.0%	84.8%	84.0%	84.0%
		-14.9%	-17.0%	-18.4%		-15.2%	-16.0%	-16.0%
乗用車	2,857,418	2,654,110	2,588,982	2,589,583	25,039	23,043	22,913	22,840
	100.0%	92.9%	90.6%	90.6%	100.0%	92.0%	91.5%	91.2%
		-7.1%	-9.4%	-9.4%		-8.0%	-8.5%	-8.8%
他	109,014	109,019	111,586	113,390	591	512	533	578
合　計	3,417,158	3,146,686	3,074,602	3,070,909	27,172	24,883	24,741	24,714
	100.0%	92.1%	90.0%	89.9%	100.0%	91.6%	91.1%	91.0%
		-7.9%	-10.0%	-10.1%		-8.4%	-8.9%	-9.0%

東京都の次期計画の予測交通量（H27年～R22年）は、小金井市で14%、隣接区域で2%である。
これに対し、実測交通量は、小金井街道で18%減、天文台通りで10%減である。
東京都の交通量予測値が過大（14%増、2%増）であり、全く非現実的であること。
これに加えて、車両保有台数は、顕著な減少傾向が続いていること。
小金井街道の前原坂の交通渋滞は減少し、坂上での信号停止は、標準の1回で済んでいること。

これらの調査分析により、「3・4・11号線の建設は必要性が無い」ことが判明した。